

激変するアジアの秩序と沖縄の選択

～米中首脳会談・米中間選挙・知事選後の「次なるフェーズ」を読む～

2026年 **10月17日** 土
18:00-20:25 17:30開場

会場

中小企業振興会館 2階ホール (沖縄県那覇市久米2-2-10)

※那覇商工会議所が入っている建物となります

※駐車場は周辺のコインパーキングをご利用ください

参加費

無料

定員60名

(予約推奨)

米中首脳会談、米国中間選挙、沖縄知事選を経て、日本、そして安全保障の最前線にいる沖縄はどのような変化に直面し、いかに針路を描くべきか。

実務の現場を知り尽くした軍事戦略家、国際政治の構造を読み解く政治学者、日米関係の深層を知る政策アナリストの第一人者3名を招き、ディープな議論を展開します！

平和・安全保障セミナー目的

平和・安全保障の話題について県民の皆様と考えて頂く機会を提供することを目的としております。

スケジュール

- ▶ 17:30 開場
- ▶ 18:00-19:00 有識者3名の報告 (各20分)
- ▶ 19:10-20:00 パネルディスカッション
- ▶ 20:00-20:25 来場者との質疑応答

申し込み方法

QRコードか下記「お問い合わせ先」よりメールもしくはお電話でお申込みください。



※空席があれば
予約なしで参加
いただけます

登壇者



渡部 恒雄 氏

笹川平和財団
上席フェロー



田所 昌幸 氏

慶應義塾大学名誉教授
国際政治学者



山口 昇 氏

元国際大学副学長
元陸将



**モデレーター
油井 秀樹 氏**

NHK沖縄放送局

【主催】 特定非営利活動法人 沖縄平和協力センター

【共催】 一般財団法人 南西地域産業活性化センター

【後援】 沖縄経済同友会

お問い合わせ先 (沖縄平和協力センター)

TEL : 098-866-4635

MAIL : opac.info2002@opac.or.jp

登壇者紹介



渡部 恒雄 氏
笹川財団上席フェロー

報告『米中首脳会談と米中間選挙がもたらす米国外交政策の変動』

経歴：ワシントンDCのCSIS（戦略国際問題研究所）、東京財団などを経て笹川平和財団で外交・安全保障、日米関係を研究。テレビ報道番組でも国際情勢の解説を務める。

専門：米国の外交・安全保障対策、日米関係

報告の要点：米中間選挙後の米議会・政権動向、米中首脳会談のインプリケーション、米国の対台・対日政策



田所 昌幸 氏
慶應義塾大学名誉教授
国際政治学者

報告『多極化・分断化する国際秩序と日本の外交戦略』

経歴：防衛大学教授、慶應義塾大学法学部教授などを歴任。海外大学での研究経験も豊富で、現在は国際大学大学院特任教授を務める。

専門：国際政治学、国際機構論

報告の要点：大国間競争の構造変化、国際秩序の変容、日本の外交戦略のグランドデザイン



山口 昇 氏
元国際大学副学長
元陸将

報告『南西諸島・台湾海峡を巡る軍事バランスと実効的抑止力』

経歴：陸上自衛隊で在米大使館防衛駐在官、陸上自衛隊研究本部長などを歴任。陸将で退官後、防衛大学校教授、内閣官房参与、国際大学副学長を務める。

専門：安全保障論、日米同盟論、軍事戦略

報告の要点：台湾を巡る問題の含意、現場の軍事力バランス、自衛隊の防衛体制、抑止力と危機管理の実効性



モデレーター：油井 秀樹 氏

所属：NHK 沖縄放送局

略歴：早稲田大学卒、1994年にNHK入局。イラク戦争の現地取材をはじめ、ワシントン、中国、イスラマバードなどで国際報道に従事。